

欧州特許庁（EPO）：Official feeの値上げ

欧州特許庁（EPO）は、2026年4月1日より、公式手数料を値上げすると発表いたしました。

手数料改定の要点：

平均値上げ幅：ほとんどの手続手数料が約5%値上げされます。

影響を受ける手数料：今回の値上げは、調査手数料、審査手数料、特許付与手数料、維持年金（3年目から20年目）などに適用されます。

変更のない手数料：出願手数料、異議申立手数料、審判手数料など、一部の手数料は現行水準のまま維持される見込みです。

主な料金変更の概要：

Fee (Examples)	Current (until March 31, 2026)	New (as of April 1, 2026)
European Search	€ 1,520	€ 1,595
Examination Fee	€ 1,915	€ 2,010
Fee for Grant	€ 1,080	€ 1,135
Desingation Fee	€ 695	€ 720
Renewal Fee (3rd year)	€ 690	€ 725
Renewal Fee (10th-20th year)	€ 1,775	€ 1,865

今後数か月以内にEPO公式手数料の支払いが必要となる手続きを予定されている場合は、2026年4月1日までにこれらの手続きを完了すると、4月1日以降の手数料と比較して約5%のコスト削減が見込めます。